

ソーシャルメディア運用ポリシー

担当部署	政策総務部 政策課
発信内容	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックに関連する市内外の情報 ・大会の気運醸成に向けた各種イベント等の開催情報 ・関連協力団体やボランティア等の活動内容の紹介
発信目的	東京2020オリンピック・パラリンピックのPR及び気運醸成のため、各種イベントや事業の取組状況等の情報発信を積極的に行っていく。
利用するソーシャルメディアの種類	ツイッター フェイスブック その他
アカウント名	【名前】 姓：府中 名：：政策課 【ユーザーネーム】 府中市オリンピック・パラリンピック推進担当 (Road to 2020 Fuchu)
アカウントのウェブサイトのURL	【アカウント URL】 https://www.facebook.com/profile.php?id=10001013464549 【ページ URL】 https://www.facebook.com/Road.to.2020.Fuchu
運用時間	原則開庁時間内（平日午前8時半から午後5時15分まで）とする。 イベントの実施等に応じ、閉庁時間に投稿する場合がある。
留意事項	<p>1 発信方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピックのPR及び気運醸成に関連し府中の魅力や認知度向上に繋がる画像及び動画、また、必要に応じ当該画像等の説明となるテキストを投稿する。 ・市が運営するインスタグラム、ツイッターにも状況に応じて連動させて掲載するものとする。 <p>2 「いいね！」への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則、他の利用者に対し「いいね！」機能を使用しないものとする。ただし、都、地方自治体等や府中市が運用するフェイスブックページに限り「いいね！」機能を使用する場合もある。 <p>3 「コメント」への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コメントへの返信については原則行わないが、コメント内容に誤りや読者に誤解を与える恐れがあるため訂正や釈明をする必要があるものについては、返信機能で対応するとともに、元の投稿記事を編集し、投

ソーシャルメディア運用ポリシー

稿の最後に【追記】や【補足】と記載のうえ、対応を記入する。(元の記事は削除しない。)

・言語については、原則として日本語または英語での対応とする。ただし、必要に応じこれ以外の言語での対応を行う場合もある。

4 情報発信・返信の権限等

・「府中市ソーシャルメディアガイドライン」に従い、情報発信・返信を行う場合、原則として所属長の承認を得るものとする。ただし、やむを得ず所属長の承認を得ることができない場合においては、以下の内容のうち、あらかじめ所属長の承認を得た範囲については、担当者において情報発信・返信を行うことができることとする。

(1) すでにウェブサイトなどに掲載している公表済みの内容

(2) イベントの状況や結果など、既成の事実

・政策課の業務でない事項や、職務上関わらない事項については、適切な窓口の紹介や公開されている情報のみの紹介に留め、閲覧者自ら確認いただく。

・意見や苦情等については、「市長への手紙」で対応いただくよう記載する。

・書き込まれた投稿やコメントが次に掲げる内容に該当すると市が判断した場合は、ただちに削除する。

(1) 法令等に違反、または違反するおそれがあるもの

(2) 個人情報を掲載する等プライバシーを害する恐れのあるもの

(3) 特定の個人・団体等を誹謗、中傷し、または名誉もしくは信用を傷つける恐れがあるもの

(4) 政治、宗教活動を目的とするもの

(5) その他市のフェイスブックで公開することが不適切なもの

・フェイスブックに掲載している個々の情報(画像、動画、テキスト等)に関する知的財産権は府中市に帰属する。

・掲載内容について「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできないものとする。

・「府中市情報セキュリティ対策基準」に従い、情報発信・返信の際に、情報セキュリティ管理者の許可を得た場合において、支給以外のモバイル端末を使用することができることとする。その場合、認証の為のログインID及びパスワードの入力を毎回必須とし、認証情報について適切に管理し不正アクセス対策を行うものとする。また、情報が保存される必要がなくなった時点で、速やかに記録した情報をモバイル端末より消去するものとする。

・市は、閲覧者がフェイスブックの掲載情報を利用または信用したこと

ソーシャルメディア運用ポリシー

により、閲覧者または第三者が被った損害について、いかなる場合でも一切の責任を負わないこととする。

・市は、閲覧者間もしくは閲覧者と第三者間のトラブルにより、閲覧者または第三者に生じたいかなる損害についても、一切の責任を負わないものとする。

・市は、予告なくフェイスブックの運用方針の変更及び運用方法の見直し、並びに運用を中止することがある。